



MESSAGE NOTES

親切な行いを阻む障壁を壊す

ロイド フラハティ

1. 愛に溢れた親切な行いの障壁となるもの

障壁となるものは主に恐れです。恐れは親切を阻みます。

- a. 拒絶への恐れ：優しさが誤解されたり拒絶されたりするリスク。
- b. 恥をかくことへの恐れ：馬鹿にされる心配。
- c. 批判されることに対する恐れ：他人にどう思われるかという心配。

ガラテヤ人への手紙 1章 10節

今、私は人々に取り入ろうとしているのでしょうか。神に取り入ろうとしているのでしょうか。あるいは、人々を喜ばせようと努めているのでしょうか。もし今なお人々を喜ばせようとしているのなら、私はキリストのしもべではありません。

2. 親切な行いがもたらすもの

優しさの種を蒔くことは、優しさが循環していくことにつながります。

- 満たされた気持ちをもたらす - 意味のある人生
- 心身の健康 - ストレスレベルが下がる
- 落ち込みの度合いが軽減される - フォーカスの切り替え
- 霊的・情緒的な成長

テモテへの手紙 第二 1章 7節

神は私たちに、臆病の霊ではなく、力と愛と慎みの霊を与えてくださいました。

3. 「終わりの日」における愛と優しさの欠如

この世の愛と優しさの欠如に合わせる必要はない。

テモテへの手紙 第二 3章 1～5節

1 終わりの日には困難な時代が来ることを、承知していなさい。2 そのときに人々は、自分だけを愛し、金銭を愛し、大言壮語し、高ぶり、神を冒瀆し、両親に従わず、恩知らずで、汚れた者になります。3 また、情け知らずで、人と和解せず、中傷し、自制できず、粗野で、善を好まない者になり、4 人を裏切り、向こう見ずで、思い上がり、神よりも快楽を愛する者になり、5 見かけは敬虔であっても、敬虔の力を否定する者になります。こういう人たちを避けなさい。

まとめ：親切にすることは、他の人の人生を祝福するだけでなく、自分にとっても充実した、より健康で幸せな人生を生み出します。優しさを惜しみなく蒔き、すべての人の祝福になるような収穫を得よう。